

<p>主題</p>	<p>表現遊びを楽しむ</p>	<p>幼児の姿</p>	<p>☆友だちと一緒に遊ぶことを楽しみ、一緒に玩具を片づける姿が見られる。 ・トイレに行き一人で排泄する。 ・語彙数が増え簡単な言葉のやり取りを楽しむ。 ・思うように自分の気持ちを友達に伝えられず、トラブルになることもある。 ・ごっこ遊びや簡単な集団遊びを通して、友だちと遊ぶことの楽しさを味わう。 ・ごっこ遊びやなりきり遊びを通して表現遊びを楽しむ。</p>	<p>§ 今月の読み聞かせ絵本 § ・こぐまちゃんとぼーる (こぐま社) ・おとなりだあれ (ポプラ社) ・かおかおどんなかお (こぐま社) ・たまごのあかちゃん (福音館) ・ぼくのくれよん (偕成社) ・ごろりんごろんころろろろ (ひさかたチャイルド) ・ぼくのからだここなあに (ポプラ社) ・とりかえっこ (ポプラ社)</p>
	<p>ねらい</p>		<p>環境構成と援助のポイント</p>	
<p>健康</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分で出来ることは自分です。 所持品の支度の始末の自立する。 衣服の着脱の自立をする。 衣服の前後、裏返しを自分で行なう。 排泄の自立をする。 箸を使って自分で食べる。 使ったものを片付ける。 		<ul style="list-style-type: none"> 自分の持ち物の置き場などを覚え、自分で出来ることは自分で行なおうとする気持ちを育てる。 自分から尿意や便意を伝えたり、一人でトイレに行き排泄ができるように促す。できたことで自信につながるよう見守る。個人差もあるため、様子を見て個々に合わせて援助する。 食事での約束事を再確認しながら、箸を正しく持ち自分で食べようとする気持ちを育てる。 衣服を自分で着脱できるよう、必要に応じてボタンの付け方や外し方を知らせ、励ましながら援助する。 食事での約束事を再確認しながら、箸を正しく持ち自分で食べようとする気持ちを育てる。 進んで片づけをしたり、分類できるよう促す。 	<p>♪ 今月の歌 ♪</p> <ul style="list-style-type: none"> おはようのうた さようならのうた 園歌 誕生祝会のうた 豆まき 小さな世界
<p>人間関係</p>	<ul style="list-style-type: none"> 先生や友だちと一緒に楽しく遊ぶ。 順番や交代などのルールを守りながら遊ぶ。 簡単な手伝いができるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 友だちと遊ぶ楽しさを味わい積極的に関わって遊べるよう見守り、必要に応じて援助する。 あそびの中でのいざこざでは、個々の気持ちを汲み取り、自己を主張しながら言葉で伝えることができるよう個別に援助する。 「順番」や「交代」などのルールを教師がその都度知らせ、守れるように援助する。 簡単な手伝いを楽しんで出来るよう、援助を行なう。 友だちに興味を持ち、真似をして遊んだり、関わりが持てるよう援助する。 	
<p>環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> 玩具を分別して片付ける。 季節の移り変わりに気付く。 身近にある物の色や形に興味を持つ 友だちと一緒にのびのび遊ぶ。 		<ul style="list-style-type: none"> 遊んだ後は、玩具を片付ける事を知らせ、教師と一緒に決められた場所に分別して片付けられるよう援助する。 教師や友だちと協力して、自ら進んで片づけを行えるよう言葉を掛ける。 冬の自然に興味を持ち、季節の変化に気付けるよう援助する。(水・土・雪・砂の冷たさ・吐く息など) 寒暖差に気を配りつつ、寒さに負けず元気いっぱい遊ぶ環境を整える。 物の色や形を知らせたり、興味を持てるよう遊びの中でも知らせる。 安全に留意し、のびのびと遊びを楽しめるようにする。また、危険な遊び方があった場合、その場で具体的にどのようにしたら良いか知らせる。 	
<p>言葉</p>	<ul style="list-style-type: none"> 先生や友だちに挨拶をする。 生活や遊びに必要な言葉を知る。 自ら友だちや教師に進んで挨拶する。 自分の気持ちや考えを言葉にして伝えられるようにする。 絵本や手あそびを友だちと楽しむ 		<ul style="list-style-type: none"> その場に合った挨拶を自分からできるように知らせる。 「かして」「いれて」「いいよ」「ありがとう」「どういたしまして」など、あそびに必要な言葉を知り、自分で考えて、教師や友だちとの会話を楽しめるよう援助する。また、足りない言葉がある場合は必要な言葉を具体的に伝える。 自分のしたい事、して欲しい事を伝えられるようにその都度一人ひとりに適切な援助を行なう。 一つひとつの物の名前をその都度知らせ、言葉に興味を持てるよう配慮する。 教師や友だちと一緒に遊ぶ中で、簡単な言葉のやり取りを楽しめるよう援助する。 繰り返しの絵本などを楽しめるようにし、手遊びなどで楽しく遊べるよう配慮する。 	<p>☆ 今月の製作 ☆</p> <ul style="list-style-type: none"> 製作「ゆきだるま」 製作「かお かお どんなかお」 製作「おにのおめん」 塗り絵「セーター」 塗り絵「とりかえっこ」
<p>表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと一緒にリズム遊びを楽しむ。 なりきりあそびを楽しむ。 友だちと一緒にリズムあそびを楽しむ。 季節の物の製作に取り組み、 クレヨンやのりの使い方を知り、製作あそびを楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> 曲に合わせて歌を楽しんだり、踊ったりして身体を動かす楽しさを味わえるようにする。 自由な遊びの中でも、音楽に合わせて踊ったり、身体を動かすことが出来るよう、環境を整える。 動物の鳴き声や動きと一緒に考え、なりきることを楽しめるようにする。 教師が手本となり、身体を大きく動かして踊ったり友だちと踊りを楽しむ。 教師に絵本を読んでもらい、簡単な言葉の繰り返しを楽しめるようにする。 なりきって遊んだり、動物の仕草など自分達で考えた動きを楽しめるように促す。 クレヨンを使って描くことの楽しさを味わえるようにする。 様々な色を使って、枠からはみださないように塗れるよう環境を整える。 糊の使い方を知らせ、簡単な製作活動を楽しめるよう配慮する。 	